

3月定例会のご案内

▶日時 3月4日(火)・11日(火) 午前10時～
3月21日(金) 午後1時～
※ 11日は代表質問の予定ですが、
質問者数などによって変更になる場合があります。

▶請願・陳情の締め切り 3月定例会で取り扱う請願と陳情の締め切りは、
2月25日(火)午後5時までです。



議会ホームページ

<予算特別委員会>

3月定例会中に予算特別委員会を設置し、令和7年度予算について詳しく審査する予定です。

▶日時 3月12日(水)・13日(木)・17日(月)・19日(水) 午前9時30分～
3月14日(金)・18日(火) 午後1時～

■場所 第1庁舎3階 議場

※ 車いすの方も昇降機により入場し、傍聴していただけます。

●問い合わせ 議会事務局 TEL 079-435-2387

地域で学ぶ 中学生 トライやる・ウィーク



トライやる・ウィークの体験活動として、令和6年11月、町内中学校の生徒3名が播磨町議会を訪問しました。

当日は、議会についての講義を受けたり、議長・副議長と播磨町についての意見交換を行いました。

他にも、議場の議長席に座って口述書を読み上げ、議場のマイク・カメラシステムを実際に操作して会議の進行をするなど、さまざまな体験をしました。

空家等は



チーム新星
おくだしのり
奥田俊則議員

答弁

所有者不明建物
管理制度を活用

改正空家等対策の 現況は

問 所有者不明建物管理制度を活用しての対策は。

答 令和5年に施行された改正空家等対策の推進に関する特別措置法の規定による所有者不明建物管理人による管理の命令の請求を行う方針で対応を進めている案件があり、令和7年度予算にて必要経費を措置したい。

問 空家等バンク登録状況と今後の方策は。

答 登録状況は1件。登録を増やすことが目的ではなく、空家等が流通していく環境を整えることに意義があり、一層積極的な周知に努め、登録を促していく。

問 空家等活用促進特別区域の空家情報の届出の状況と空家利活用支援状況は。

答 提出を依頼して届出をもらっている。届出件数を増やす対策も進める。提出を受け、同意を得られた方には、(一社)兵庫県宅地建物取引業協会の協力事業者名簿を提供している。



解体が待たれる所有者不明の建物

見守りカメラ運用は

問 見守りカメラの設置及び運用に関する条例の中で、町民の権利へ配慮を行うとあるが具体的には。

答 見守りカメラで撮影する画像データやそこから認識される個人情報等を一定期間保有するが、条例において、設置目的を規定して、画像情報の利用範囲を定めている。

住宅耐震



公明党
おおたきんぞう
大瀧金三議員

答弁

耐震工事の啓発に
努める

住宅耐震工事の 補助拡充を

問 昭和56年5月31日以前に建てられた旧耐震基準の住宅は何件あるのか。

答 旧耐震建築物の住宅が3210戸あり、その内、耐震性のない住宅が2166戸と推計している。

問 住宅耐震診断を受けていた件数と、その結果は。

答 住宅耐震診断を受けた件数は、平成17年度以降で235件であり、「危険」が115件、「やや危険」が82件であった。

認知症に更なる対策を

問 認知症基本法が制定された。今後の施策推進計画の策定は。

答 次期「播磨町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」と一体的に策定する。

問 認知症の進行を遅らせる薬「レカネマブ」「ドナネマブ」などが認可された。治療薬が高額のため、一部補助する考えは。

答 「高額療養費制度」や「高齢



命を守る！住宅耐震を

投票支援カード導入を

期移行助成制度」などが適用されるため、補助は考えていない。

問 視覚障がいの人や高齢者など投票所でサポートが受けられるよう「投票支援カード」や「投票用紙記入補助具」の導入を。

答 支援内容を口頭で伝えることが難しい方や視覚障がいの方などが投票環境の向上につながるものと考え早期に導入する。